

# あかね雲



2016.1.15 NO.148

CONTENTS

- ◆会長新年挨拶……………P1
- ◆平成28年度役員
- ・推薦委員改選のお知らせ ……P2
- ◆理事会報告……………P2
- ◆島根県看護協会の主な動き・P2
- ◆職能委員会活動……………P3
- ◆支部活動……………P3.4
- ◆委員会活動……………P5
- ◆認定看護師の紹介……………P6
- ◆ナースセンターだより…P7.8
- ◆ホットひといき……………P9

## 湧水 ゆうすい

### 「『超高齢看護学』の構築をここ島根県から」

島根大学医学部看護学科長 原 祥子

新年明けましておめでとうございます。

本看護学科では、人々が生活する様々な場で、健康増進から看取りまでの広範で多様な健康問題に対応できる看護職の育成が不可欠であることを認識し、看護師と保健師の免許を併せ持つ看護職の育成を継続してきました。現在は、助産師教育課程(選択制)、養護教諭1種免許状を取得するコース(選択制)も開設しています。

今年は、島根大学大学院での新たな取り組みが始まっています。世界に先駆けて超高齢社会を経験し、その健康課題に先進的に取り組んできた島根県では、超高齢社会における健康課題の解明とそ

の看護に焦点を当てた研究による看護方法の開発や知の構築を行っていく必要があることから、医学系研究科看護学専攻博士後期課程を設置することになりました。博士後期課程では、超高齢社会における人々の尊厳ある健康生活を支援し、ひとり人が最期のときまで豊かな人生を享受できる社会の実現に貢献する『超高齢看護学』に焦点化した研究に挑戦していきます。『超高齢看護学』構築への道は険しいかもしれません、皆様と一緒に「ここ島根県」で挑戦できることを誇りに思い、「ここ島根県」から発信していくよう努めてまいります。



発行／公益社団法人島根県看護協会

発行責任者／春日 順子 編集／広報委員会



# 新年のごあいさつ

島根県看護協会会长 春日 順子

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会員はじめ、関係する皆様のご支援を賜り、島根県看護協会事業が計画通りに推進しておりますこと、心からお礼申し上げます。常に、専門職能団体であることを意識し、協会員とともに看護の発展のために力を注いでいきたいと思います。

さて、平成27年国勢調査結果速報によりますと、県人口は昭和30年が最大で92万人でしたが、69万人となりました。少子高齢化の進展する中、2025年を見据え、医療・看護を取り巻く環境は、パラダイム・シフト[ある時代・集団を支配する考え方が劇的に変化、社会の規範・価値観が変わること]し、住み慣れた地域で最期まで、を基本に社会保障制度改革は筋書きどおりに進められています。この社会の流れについていけるよう、今何が起こっているのか察知し、何をなすべきか考え、問題解決に向けて一生懸命努力いたします。

県協会は、昨年、重点事業に地域包括ケアの推進を掲げ取り組みました。本年も県民の健康な生活実現のため、関係機関・関連団体との連携を深め、活動の充実を図ります。

◆「看護の将来ビジョン」が日本看護協会から示されました。「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を目指して、看護職自身が、自信と誇りを持って看護の専門性の発揮ができるよう、また関係者との合意形成のツールとなるよう活用していきたい。

◆「医療介護総合確保推進法」が施行され、新基金による予算の確保など関係機関・団体との連携を強く感じています。1月には、地域包括ケアの推進を目指して出雲圏域で行政・出雲市・介護支援専門員協会出雲支部、病院看護・訪問看護師による看護連携に関する交流会を開催します。また、特定行為研修制度については、2月に実践者からの報告会を行います。

◆看護人材の育成については、開発途中ですが、領域や働く場にとらわれず活用可能な看護師のクリニカルラダーについて2月に周知の機会を持ちます。また、看護管理者のマネジメントをサポートするDiNQL事業について、3施設からの報告会も楽しみです。

◆看護職員確保については、適切な教育を基盤に離職時看護師等の届出制度による就業支援事業や助産師出向支援事業等、持続可能な看護提供体制の構築に取り組みます。

“努力は人を大きくする” 平成28年度も7支部・委員会、関係機関等と、しっかり連携・協働しながら、地道にアウトカムがだせるよう頑張ってまいります。

新年が、皆様にとりまして、明るく希望に満ちた年となりますよう祈念いたします。

## 島根県看護協会の使命

- ・教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質向上を図る
- ・生涯を通して安心して働き続けられる環境づくりを推進する
- ・人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る

## 平成28年度役員・推薦委員改選のお知らせ

平成28年度役員・推薦委員改選につきましては、次に該当する役員が改選されます。

役員の任期は2年とし、選任された通常総会の終了の翌月1日から始まり、2年後の通常総会終了月末日までとします。ただし、補欠役員の任期は前任者の残任期間となります。

推薦委員の任期は1年とし、選任された通常総会の終了の翌月1日から始まり、1年後の通常総会終了月末日までとします。

定款に基づき立候補される方は、会員5名以上の推薦を受けて平成28年3月31日(木)までに選挙管理委員会に届け出ください。

### 【改選役員数と役職】

- |         |       |     |
|---------|-------|-----|
| 1. 役員   | ..... | 10名 |
| (1)会長   | ..... | 1名  |
| (2)副会長  | ..... | 1名  |
| (3)理事   | ..... | 7名  |
| (4)監事   | ..... | 1名  |
| 2. 推薦委員 | ..... | 7名  |

### 【立候補基準】

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 役員(任期2年)                         |
| (1)島根県看護協会の目的達成のための活動に積極的に任務を遂行できる人 |
| (2)島根県看護協会が定めた会議に出席できる人             |
| 2. 推荐委員(任期1年)                       |

## 第5回理事会報告 平成27年12月1日(火)開催

### 【協議事項】

1. 平成27年度島根県看護協会事業報告
2. 平成27年度支部活動報告
3. 平成27年度島根県看護協会上期決算・監査報告
4. 平成28年度島根県看護協会重点事業(案)
5. 平成28年度島根県看護協会通常総会・特別講演講師(案)
6. 平成28年度「看護の日」記念のつどい(案)
7. 平成28年度教育計画(案)
8. 「都道府県看護協会地区支部等における看護職連携構築モデル事業」
9. 平成28年度事業計画及び予算要求について

10. 看護研修センター運営基金の設置管理運営及び処分に関する規程の一部改正(案)
11. 平成28年度地域医療介護総合確保基金を活用した候補事業について
12. 第10回島根看護学術集会について

### 【報告事項】

1. 公益法人立入検査報告
2. 日本看護協会理事会報告
3. 日本看護協会からの連絡事項
4. 島根県看護協会の動き

## 島根県看護協会の動き(2015年11・12月)

項目	月 日(曜)	実 施 事 項	出 席 者	場 所
日本看護協会	11月10日(火)	日看協・都道府県看護協会合同災害支援ナース派遣調整訓練	春日会長・徳若理事他	島根県看護研修センター
	11月14日(土)	看護政策セミナー(中四国ブロック看護管理者・看護教育者)	春日会長	山口
	11月20日(金)	日本看護学会運営会議	春日会長・徳若理事	JNAホール
	11月26日(木)	日本看護協会理事会	春日会長	JNAホール
	12月11日(金)	都道府県看護協会事務担当者中国四国地区別勉強会	村上局長・石原主任	香川県看護協会
島根県看護協会	11月 1日(日)	しまねUIターンフェア	小森副会長	東京都
	11月 8日(日)	島根県総合防災訓練(災害支援ナースフォロアップ研修)	春日会長・徳若理事他	益田市高津川河川敷
	11月10日(火)	雲南圏域看護関係者連絡会議	春日会長他	雲南市 ホテル上代
	11月14日(土)	看護師職能Ⅱ領域研修	吉岡看護師職能委員長	益田医師会病院
	11月16日(月)	常務理事会	春日会長他	看護研修センター
	11月24日(火)	大田圏域看護関係者連絡会議	春日会長他	プラザホテルさんべ
	12月 1日(火)	第5回理事会	春日会長他	ホテル宍道湖
	12月 3日(木)	「出雲支部における看護職連携構築モデル事業」実施協議会	春日会長・三代理事他	ステーションいずも
	12月 7日(月)	浜田圏域看護関係者連絡会議	春日会長他	浜田ワシントンホテル
	12月10日(木)	助産師出向支援中間反省会	春日会長・徳若理事他	益田赤十字病院
	12月11日(金)	男性看護師会	春日会長・三代理事	看護研修センター
	12月12日(土)	看護師職能Ⅰ研修会	春日会長・三代理事	看護研修センター
	12月15日(火)	島根県認定看護管理者交流会	春日会長・小森局長他	看護研修センター
	12月19日(土)	医療安全管理者交流会・フォローアップ研修	春日会長・三代理事	看護研修センター
	12月24日(木)	島根県地域医療支援会議	小森副会長	サンラポーむらくも

# 職能委員会活動

## 在宅、高齢者ケア施設等で働く看護師さん 集まれ～!!

看護師職能Ⅱ委員長 吉岡 佐知子

看護師職能委員会Ⅱは、介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護師を支えるべく、昨年度から始動している委員会です。今年度は、“看護職の機能強化”と“ネットワークの構築”を核に活動を展開しています。ここでは、「看護師職能Ⅱ領域集会」と「看取り研修プログラム」についてご紹介いたします。

「看護師職能Ⅱ領域集会」は、『認知症ケアにおける多職種連携』をテーマに、10月30日(土)パルメイト出雲で開催致しました。老人保健施設 虹 の認知症看護認定看護師の坂本圭子氏を招聘し、講義とグループワークを実施しました。講義では、認知症ご本人のねがいを中心に目標を共有し、多職種がお互いを尊重しながら専門性を発揮していくことの重要性について、事例を織り交ぜながら説明されました。その後のグループワークでは、認知症ケアと多職種協働についての悩みや難しさ、また対応について検討しました。講義内容も大いに参考になったようで、明日からの看護につながるとの感想もいただきました。

また、あらゆる場で働く看護職が互いの職場の特性を共有するとともに、ネットワーク構築につながるよい機会にもなったと考えています。

「看取り研修プログラム」は、11月14日(土)・12月5日(土)の両日(各半日)、益田医療センター医師会病院で開催しました。超高齢・多死社会を迎え、看取りをいかに引き受けていくかは我々看護師の最重要課題のひとつです。今年度は西部地域に限定した研修会としましたが、募集定員を大きく上回る応募があり、皆さんニーズを実感した次第です。研修の満足度も高く、次年度も第二弾を計画する予定です。

介護・福祉関係施設・在宅等で働く看護師の皆さまのお役に立てるよう、課題発見、意見集約に努め、委員一同で次年度につながる活動を展開したいと考えています。どうぞ、よろしくお願い致します。



## 支部活動

### 雲南支部会員でリフレッシュ研修!!

<研修会>

アロマテラピー講座～初めてのアロマテラピーin天野館～と題して10月24日(土)に研修会を開催いたしました。アロマテラピーとは、精油(エッセンシャルオイル)の芳香を用いて心身の健康や、ストレスの解消を目的とする療法です。まず、会場の旅館に着くと、お香のかおりに癒やされほっとし、風情のある階段を上って部屋につくと各テーブルに生けてあるハーブ、そして、窓から一望できる桜土手が目に飛び込んできました。ここまで段階でも充分な癒やされ感を感じながら、自分の好みの香りを調合しオリジナルのアロマスプレーを作成し、香りを楽しみました。精油の種類により、リフレッシュできるもの、よく眠れるもの、風邪予防のもの等目的別のスプレーを参加者同士楽しくおしゃべりしながら作成しました。今回の研修は、会員の皆様にリフレッシュして頂く目的と、由緒ある、風情ある旅館を会場として地域を再発見して頂くこと



雲南支部長 芝原 啓子

も目的としていました。多くの会員の皆様に参加して頂きありがとうございました。



<まちの保健室>

イベント型まちの保健室を、飯南町のコスモス祭り会場にて協賛開催致しました。小雨交じりの寒い一日でしたが、多くの方々が、血圧測定、体脂肪測定に来て下さいました。なかでも乳癌モデルに興味を持ってくださる方が多く、ご夫婦での触診をお勧めし、体験して頂きました。自己検診が出来、早期発見につながるように、このような取り組みは重要なことであり、今後も必要であると感じています。コスモス祭りは、東三瓶フラワーパークの広大な敷地に100万本のコスモスが咲き誇ります。来年は皆様も是非お越しください。

# 支部活動

## アロマの香りに癒され、笑顔になりました!

10月10日(土)に第2回の研修会を行ないました。毎年、第2回の研修会は、会員の親睦と癒しを目的に実施しています。昨年は「アロマを使ったグッズ作り」と題し、益田赤十字病院で助産師をしておられた潮敏子先生を講師に迎え、自分好みの香りを使ったサッシュと石鹼を作りました。とても好評で、今年も潮先生を迎えて「アロマを使ったハンドマッサージ&お気に入りのミストを作りましょう」と題した研修にしました。先生から、各々の香りがもたらす効果や香りの組み合わせについて説明を受けた後、まずは2人1組になってハンドマッサージを行ないました。手から伝わる温かさと心地よさに、本当に癒されました。ミスト作りは、自分が気に入った香りを組み合わせて作りました。参加者は、数種類の香りを何度も確かめながら、自分のお気に入りの香りを決めて自分好みに調合しました。ハンカチ等の小物にカバーにミストしたり、枕カバーに噴霧したりするとお気に入りの香りに包まれ眠りにつけそうです。自然に笑顔になる参加者の方々が印象的でした。

参加者の中には9名の予供さんもおられ、サッシュ作りに挑戦していました。今頃は、ランドセルや鞄の中に入って、素敵な香りを漂わせている事でしょう。



香りの中には、認知症の方に良い効果をもたらす報告もあり、奥深さを感じました。香りが持つ効果を学び、日々の看護の中に活かせる機会があれば、活用していきたいと思います。「優しい香りやハンドマッサージに癒された」「楽しく実践に取り入れやすい内容だった」「自分と他者の垣根がなく、一体化したように思った」等の感想がありました。

第3回の研修会は、「看護の質の向上」を目的とした内容を計画しています。会員の皆様の参加をお待ちしています。



## 『まちの保健室』で多くの住民と交流できました!

隱岐支部長 和田 玉美

10月4日、「職場のストレスとメンタルヘルス」というテーマで隠岐支部研修会を開催しました。35名の参加があり日々の仕事が急しい中、職場で抱えるストレスについて考える機会となりました。参加者の中からは「職場の人間関係は、仕事がきちんとできていることが基本という講師の言葉が印象的」「うつ状態の人の対応に参考になった」「自分自身もうつにならないように気をつけたい」などの感想が寄せられました。この研修では、うつとうつ状態の違いや対応方法、睡眠が重要であることなどを学びました。今後の自分自身のワークバランスを考え、職場や家庭での人間関係に生かしていく内容でした。

また、10月8日は隠岐病院祭(まめなかのまつり)で、「まちの保健室」を開催しました。約70名の参加があり、多くの子供や大人が白衣を着て記念撮影を行いました。白衣を着てポーズをとる子供の写真を撮影する保護者の方の笑顔がとても印象的でした。また、島前では2町村で開催し合計約40名の参加がありました。お父さんに白衣を着

せて親子で記念撮影が好評だったようです。今年度は新たに海士町の健康福祉祭で「まちの保健室」を開催することができ、例年以上に祭りが盛況だったとの言葉もいただき、活動の広がりを感じております。また、老人月間活動については、昨年度島後地区で実施しましたので、今年度は島前地区で取り組みました。70歳以上の約150名の方へ、島前病院外来や「まちの保健室」で保険証ケースをお渡し大変好評でした。

隠岐支部は島前・島後と分かれているため役員が各町村で活動していますが、役員会などで連絡を取りながら、今後も地域への貢献や看護職の皆様のために、積極的な活動を計画して参ります。



# 委員会活動

## 活躍が期待される“緩和ケアアドバイザー”



緩和ケア推進委員会委員長 平野 文子

「緩和ケア」と言う言葉を聞くと、どのような印象を感じられますか。「がんの終末期医療」「安楽死」「尊厳死」「最期の場所」…というような印象を持たれる方が、まだまだ多くいらっしゃいます。下山等の報告では、「緩和ケアに関する正しい知識の普及の遅れ」「基本的な緩和ケアの普及の遅れ」「専門的な緩和ケアの整備の遅れ」「患者と家族が希望する場所で療養できる地域環境の整備の遅れ」と、緩和ケアの問題点が示されています。そして、「基本的な緩和ケアの普及の遅れ」の要因として、緩和ケアを専門としない医師・看護師等の緩和ケア実践のための教育・支援体制が十分でないことが指摘されていました。

島根県看護協会では、平成14年度から島根県の委託を受け、「緩和ケアアドバイザー養成研修」を行ってきました。この研修は、医療施設や地域において積極的に緩和ケアを推進していく看護の中心的役割を担う専門性の高い看護者を養成することを目的としています。

緩和ケア推進委員会は、緩和ケアを受ける患者、家族の立場にたって、その人らしい生活への支援ができるための研修の企画・運営・評価を担っています。近年、がん対策基本法の制定や在宅医療の推進のもと、緩和医療に対する期待も高まってきた。その期待に添えるよう本委員会でも、島根のがん対策の講義や在宅ケアの実地研修

を取り入れたり、受講生への調査を継続的に行い、研修プログラムの検討を重ねてきました。現在、ELNEC-Jコアカリキュラム(エンド・オブ・ライフ・ケアや緩和ケアに関する系統的な教育プログラム)を組み入れ、修了後は緩和ケアアドバイザー修了証に加え、ELNEC-J修了証(日本緩和医療学会認定)を授与しています。修了生は島根の全圏域で339名となり、認定看護師・専門看護師や他職種との連携を図りながら、活躍への期待が益々高まっていることを感じます。今後も緩和ケア推進委員会では、緩和ケアの質の向上と推進を目指した研修を企画していきたいと考えています。



<引用文献> 下山直人他:緩和ケアのガイドライン作成に関するシステム構築に関する研究班:わが国のがん緩和ケアの現状とこれからの行動計画,厚生労働省科学研究費補助金,6-8,2007.

## 看護職が働きやすい職場づくりを推進します

社会経済福祉委員会委員 坂田 述子

社会経済福祉委員会では11月29日に、少子高齢化における看護職の働きやすい職場づくりを推進し、離職防止・再就業促進のための多様な働き方を考える事をねらいとし研修会を開催しました。日本看護協会の奥村元子先生から「少子高齢化社会における看護職の働きやすい職場づくり推進を考える」というテーマで講演をして頂きました。看護職員就業者数は着実に増加しているが、高齢化とともに、益々医療介護ニーズの増加が予想され、多様な勤務形態を取り入れることが人材確保のキーワードになる事をデータを基に分かりやすく講演して頂きました。また、島根県医療政策課からは看護職員確保対策の取り組みの現状についてのお話があり、当委員会からは看護協会で行った看護職員離職者実態調査結果について報告をしました。大田市立病院、東部島根医療福祉センター、島根県立中央病院から多様な勤務形態への取り組

みについて発表して頂き、「各施設での具体的な取り組みが分かりとても参考になった。」「様々な勤務形態があり自施設でも取り入れられるか持ち帰り検討をしたい」等多数のご意見を頂きました。少子高齢化社会において、ますます必要とされる看護職が、働き続けられるための職場環境改善につながるよう活動してまいります。ご協力を宜しくお願い致します。



平成  
27年度



知識と技術を、もう一度学んでみませんか？病院等への再就業を応援します！

# 看護職再就業支援講習会

にご参加  
下さい

定員20名程度

## 会場

島根県看護研修センター  
松江市袖師町 7-11

## 対象

- 未就業または  
再就業1年未満の看護職
- 診療所等に勤務している  
看護職
- 育児休業中の看護職

平成28年  
3日目 2月10日 水

- 10:00▶12:00  
摂食嚥下障害の基礎知識とケア  
講師：島根県立こころの医療センター  
摂食・嚥下障害看護認定看護師 福島素美
- 13:00▶16:00  
認知症看護の基本  
講師：松江赤十字病院  
老人看護専門看護師 内部孝子

平成28年  
1日目 2月5日 金

- 10:00▶12:00  
オリエンテーション開講式  
医療・看護の動向  
講師：島根県看護協会 会長 春日順子
- 13:00▶16:00  
看護と倫理的の責務  
講師：松江市立病院 看護局長 安達良子

平成28年  
2日目 2月9日 火

- 10:00▶15:00  
感染防止と看護の役割(基礎編)  
講師：島根大学医学部附属病院  
感染管理認定看護師 坂根圭子
- 15:00▶16:00  
就業相談

参加費無料！

- 復職したいけど不安な方
- いられ再就業したいとお考えの方
- 仕事のブランクがある方
- スキルアップしたい方

大歓迎です！

4日目 5日目 平成28年 2月中

- 10:00▶16:00  
病院見学実習1日目  
1. オリエンテーション  
2. 看護業務の実際（見学）  
注射・採血／経管栄養法／看護記録 他  
3. 1日日のまとめ・意見交換

- 10:00▶16:00  
病院見学実習2日目  
1. 看護業務の実際（見学）  
2. 病院見学実習全体を通してのまとめ・意見交換

## 看護職のみなさまへ

安心して職場復帰できるための  
「技術研修会」を開催！！

### 【静脈注射】※原則、両日とも参加できる方

1日目  
3月24日(木)

- 薬剤に関する基礎知識(講義)
- 静脈注射における看護師の責務(講義)
- 静脈注射の基礎(講義)
- 静脈注射の技術1(演習)

2日目  
3月25日(金)

- 静脈注射の技術2(演習)
- 静脈注射の技術3(演習)
- 技術トレーニング(演習)
- 技術チェック



### 【フィジカルアセスメント】※原則、両日とも参加できる方

1日目  
3月28日(月)

- 呼吸器系のアセスメント(講義・演習)
- 循環器系のアセスメント(講義・演習)
- 脳神経系のアセスメント(講義・演習)

2日目  
3月29日(火)

- アセスメントの実際1(演習)
- アセスメントの実際2(演習)



島根県ナースセンターにお気軽にお問い合わせ下さい

島根県看護協会 ナースセンター  
〒690-0049 松江市袖師町7-11

TEL(0852)27-8510 FAX(0852)25-3157  
E-mail:shimane@nurse-center.net

# ホットひといき

## リフレッシュ!ザ・バレーボール

島根県立中央病院 バレーボール部

山中 智恵

こんにちは。島根県立中央病院バレー部です。

現在バレー部のメンバーは、医師、看護師、助産師、臨床検査技師で、ここ数年はメンバーの出産ラッシュと世代交代が進んでいます。

私達は80回を超える歴史ある病院対抗試合と自治労バレー大会出場をめざし、忙しい勤務体制の中、週1回の練習を目標に日勤後や休みに汗を流して頑張っています。

今年の結果は、日々の練習の成果が実り、自治労県大会を勝ち抜き、中国大会15年連続出場、24年ぶりの全国大会出場を果たしました。そして、職場のたくさんの

方々から応援や  
ねぎらいの言葉  
をいただき、全国大会では3位という素晴らしい結果を残すことができました。

私達はバレーをすることで日々のストレスを発散し、また、他職種、他病棟の仲間と出会い、楽しい時間を持つことで仕事をまた頑張ろうという気持ちになります。病院長からは、今年度始まったばかりの「はなまる賞」も頂きました。感謝の気持ちを忘れず、今後も全国大会出場を目標にチームワークを高めていきたいと思います。皆様ぜひ応援してください。



## お知らせ / INFORMATION

### 特定行為研修制度の活用について(3職能合同研修会)

日時:平成28年2月6日(土)13:00~16:00

会場:看護研修センター

講師:日本看護協会常任理事 洪 愛子氏

活動報告:特定行為研修修了者

### 保健師職能研修会

日時:平成28年2月21日(日)13:00~16:00

会場:出雲保健所

内容:保健師活動指針の推進

～統括保健師の配置促進

### 看護協会・看護連盟合同研修会

日時:平成28年2月27日(土)13:00~16:00

会場:看護研修センター

講師:日本看護協会常任理事 川本理恵子氏

衆議院議員 木村弥生氏

### 平成28年度第10回島根看護学術集会 演題を募集しています

募集締め切りは平成28年3月1日午後5時まで

### 平成28年度認定看護管理者教育課程

セカンドレベルを開講します

募集期間:平成28年3月1日~3月15日

詳細はホームページに掲載中

### 助産師出向支援導入事業 県内報告会

日時:平成28年3月5日13:00~16:00

会場:ホテル宍道湖(松江市嫁島町)

## 支部別・職能別会員数(合計)

(平成28年1月15日現在)



### 編集後記

2016年の幕開けをいかが

お過ごしでしたか?



充実の年、飛躍の年、改革の年、

様々な決意をお持ちでしょう。

皆様のご活躍をお祈りします。



## 公益社団法人島根県看護協会

〒690-0049 松江市袖師町7-11

TEL.0852-25-0330 FAX.0852-25-3157

<http://www.shimane-kango.or.jp> E-mail:shimakk@carrot.ocn.ne.jp